

専門部会報告シート

部会名	子ども部会	報告回	令和3年度第3回全体会
委員 氏名		氏名	選出母体及び役職等
	1	◎桑田 利重	地域生活支援センターみ～な センター長
	2	○松田 豊	東京都立府中けやきの森学園 教諭
	3	山口 真佐子	桜美林大学 特任教授
	4	麻生 千恵美	児童デイサービスめろでい 代表
	5	高橋 史	府中市肢体不自由児者父母の会 副会長
	6	清水 孝子	東京都立府中療育センター 地域療育支援課地域療育支援主任技術員
	7	鈴木 仁子	府中公共職業安定所 専門援助部門統括職業指導官
	8	橋本 雅美	多摩府中保健所 保健師
	※部会長は◎、副部会長は○		
現状	平成29年度に作成した「ちゅうファイル」は、府中市障害者福祉課、各地域生活支援センター等で配布を行っているが、その後ファイルを活用されている様子が見受けられない状況にある。		
検討 テーマ (概要)	障害のある児童及びその家族等が、ライフステージが変化しても切れ目のない支援を受けられるよう、支援ツールの活用や地域における体制等を協議していく。 (「ちゅうファイル」のあり方や内容の見直し)		
取組 経過	<p>【令和3年度の取組】</p> <p>「ちゅうファイル」の当初の目的は、親亡き後、子どもの成長の足跡を支援者に伝えたいとの思いであったことから、再度、項目の確認、過不足について検討した。</p> <p>「ちゅうファイル」の活用が進まない理由を把握し、活用されるためにどうしていけばよいかを検討した。</p> <p>実際に書いてみた方の感想を集めて課題の抽出を行った。</p>		
検討 結果	<p>1 活用している方の感想について</p> <p>配布はされていたが、実際に書いて活用している方が少なかった。</p> <p>活用している方の感想は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「記入のための説明会」のような機会と一緒に記入できるとよい。最初に書き出すときは、かなりのエネルギー（強い動機付け）がいる。 ・活用した場面としては、サービス等利用計画作成時のアセスメント、居宅事業所利用時の説明資料とした。 ・ファイルとともに、関係書類を一括ポケットファイルで保存している。初期入力ができれば、その後は数年に1回でも更新は大丈夫なので、その機会を持つ 		

工夫は必要。

2 「ちゅうファイル」の構成について

- ・医療的ケアの項目の追加内容について
- ・年齢ごとに想定される項目のチャート（案）について
- ・入院歴・投薬歴・入所歴などが継続して記録できるページの追加…別紙参考資料3参照
- ・区分判定の項目なども追加を検討
- ・成人後（親亡き後など）、本人がファイルを管理・活用することを想定した内容の検討
- ・災害時個別支援計画などもまとめられると良い。
- ・スクラップとして利用ができるよう添付欄等の追加…別紙参考資料4参照

3 活用されるための方策について

- ・選択項目にできるものは、簡単に記入が進むような工夫。
- ・障害・年齢に分けて想定されるエピソードに合わせてファイルの項目を選択及びダウンロードできるようなシステム等の工夫。
- ・一人では、動機付けとして薄まってしまうので、支援者と一緒に記入するなどの工夫。（計画相談のモニタリング時に更新の確認をするなど）
- ・書く負担感を軽減できるような工夫。（活用方法の例示や、書類などをファイルするだけでも良いことを記載するなど）
- ・記入者向けにファイルの書き方の説明会を定期的で開催していくことが望ましい。（地域生活支援センターみ～なの学習会として12/14に実施）
- ・アセスメントシートの代用になるので、支援者や関係機関（特に児童発達支援、放課後等デイサービス、計画相談を中心に）向けに活用方法などの周知や説明会を定期的で開催していくことが望ましい。
- ・子ども関係の部署と連携し、ファイルもしくはチラシの配布等の協力を仰ぎ、ファイルの認知度を上げる取組が必要。また、健診等のタイミングでファイルの記入を促すことが望ましい。
- ・成人の方に対しては、通所先等での配布が望ましい。
- ・親亡き後を見据え、高齢分野との連携も必要。（家族等への支援体制を整えることが重要。）

会議開催状況と内容

	日程	内容
第1回	6月14日	○「ちゅうファイル」の現状と課題について ・「ちゅうファイル」作成の経過、活用のための学習会でのアンケートから実際に活用されていない状況などを把握した。
第2回	8月17日	○「ちゅうファイル」のあり方について ・実際に活用されている方の感想を確認し、使って

		<p>みたいと思われるための構成について検討した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不足しているファイル項目をリストアップした。
第3回	9月29日	<ul style="list-style-type: none"> ○「ちゅうファイル」の内容・構成について <ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケアの内容など不足しているファイル項目の内容を検討した。 ・障害・年齢別のエピソードに分けて、ファイル項目などを整理した。 ○「ちゅうファイル」の活用について <ul style="list-style-type: none"> ・「ちゅうファイル」の周知方法や配布方法について検討した。
第4回	11月30日	<ul style="list-style-type: none"> ○「ちゅうファイル」の活用について <ul style="list-style-type: none"> ・書く負担感を軽減できるような方策について検討した。 ○「ちゅうファイル」の周知方法について <ul style="list-style-type: none"> ・HPの工夫や、保護者会や相談支援の会議でPRが必要であることを確認した。
第5回	1月11日	<ul style="list-style-type: none"> ○「ちゅうファイル」の構成について <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報で重複しているところを修正、それぞれの項目をどこに配置するか検討した。 ○「ちゅうファイル」の周知方法について <ul style="list-style-type: none"> ・ファイル活用のメリットを再確認し、配布先や周知方法について検討した。